

New Simple Step 公衆衛生（第2版） 正誤表

本書の記載内容に誤りがございました。
訂正させていただきますとともに、謹んでお詫び申し上げます。

株式会社 総合医学社

第2版第1刷

該当箇所	誤	正
67頁 図1のタイトル	人口の年齢構成割合（2020年）	人口の年齢構成割合（ 2022年 ）
71頁 最後の行	16.1	16.1 %
165頁 下から6行目	医療介護総合確保推進法（2014年成立）	医療法
201頁 下から8行目	また、DVを発見した者には、警察または配偶者暴力相談支援センターへ通報する義務を課しています。	また、DVを発見した者には、警察または配偶者暴力相談支援センターへ通報 するよう努めなければならない としています。
230頁 表1	療養援護	療養 介 護
272頁 表11の1の⑦	腸重責	腸重 積

New Simple Step 公衆衛生（第2版） 追補

本書の第2版第1刷の刊行後に法改正等で変更があった部分を補足いたします。

該当箇所	第2版第1刷の掲載内容	新しい情報（追加の説明）												
108頁	難病法 指定難病の数	2025年4月1日現在、348疾患が指定難病とされています。												
186頁 下から7行目 母子健康包括支援センター		児童福祉法と母子保健法が改正され、2024年4月に「母子健康包括支援センター」と「子ども家庭総合支援拠点」の機能を統合した「こども家庭センター」が新設された。児童福祉法にも母子保健法にも、「こども家庭センター」に関する記述がなされている（「母子健康包括支援センター」という名称はなくなった）。児童福祉法第10条の2「市町村は、こども家庭センターの設置に努めなければならない」。												
230頁 表2		表2に「就労定着支援」を追加。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 50%;">就労定着支援</td> <td>一般就労に伴う日常生活・社会生活での課題についての支援、就労して6か月経過してから最長3年利用できる。</td> </tr> </table>	就労定着支援	一般就労に伴う日常生活・社会生活での課題についての支援、就労して6か月経過してから最長3年利用できる。										
就労定着支援	一般就労に伴う日常生活・社会生活での課題についての支援、就労して6か月経過してから最長3年利用できる。													
267頁 STEP	四種混合	五種混合（2024年1月以前出生の児に対しては四種混合を接種）												
248頁	急性灰白髄炎（ポリオ）のワクチン	2024年4月1日からポリオは五混となりました。												
268頁 イラストの吹き出し1行目から5行目	百日咳（P）、ジフテリア（D）、破傷風（T）およびポリオ（IPV）は四種混合ワクチン（DPT-IPV）として同時に接種されます。	2024年2月以降に生まれた児に対しては、2024年4月から、百日咳、ジフテリア、破傷風、ポリオおよびHib感染症は、五種混合ワクチンとして、同時に接種されます。												
268頁	肺炎球菌ワクチン	24年10月以降、肺炎球菌ワクチンは15価または20価となり、13価は使えなくなりました。												
271頁	ワクチン接種の年齢（0歳）	四種混合ワクチン→五種混合ワクチン（DPT-IPV-Hib）に												
274頁 参考 帯状疱疹に関するワクチン		2025年4月から、65歳以上の人などへの帯状疱疹ワクチン（生ワクチンか不活化ワクチンのいずれかを選択）が定期接種の対象となりました。												
304頁 上から8行目	小学校、中学校、高等学校における被患率（表5）	令和4（2022）年度学校保健統計によると、小学校、中学校、高等学校すべてで、「裸眼視力1.0未満」が1位となった（2021年の小学校の1位は虫歯だった）。 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <caption>表5 小学校、中学校、高等学校における被患率</caption> <thead> <tr> <th></th> <th>1位</th> <th>2位</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>小学校</td> <td>裸眼視力1.0未満 37.8%</td> <td>虫歯 37.0%（未処置 17.7%）</td> </tr> <tr> <td>中学校</td> <td>裸眼視力1.0未満 61.2%</td> <td>虫歯 28.2%（未処置 11.4%）</td> </tr> <tr> <td>高等学校</td> <td>裸眼視力1.0未満 71.6%</td> <td>虫歯 38.3%（未処置 14.5%）</td> </tr> </tbody> </table>		1位	2位	小学校	裸眼視力1.0未満 37.8%	虫歯 37.0%（未処置 17.7%）	中学校	裸眼視力1.0未満 61.2%	虫歯 28.2%（未処置 11.4%）	高等学校	裸眼視力1.0未満 71.6%	虫歯 38.3%（未処置 14.5%）
	1位	2位												
小学校	裸眼視力1.0未満 37.8%	虫歯 37.0%（未処置 17.7%）												
中学校	裸眼視力1.0未満 61.2%	虫歯 28.2%（未処置 11.4%）												
高等学校	裸眼視力1.0未満 71.6%	虫歯 38.3%（未処置 14.5%）												

* 本書籍の訂正などの最新情報は、当社ホームページ（<https://www.sogo-igaku.co.jp>）をご覧ください。